

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年3月15日

計画の名称	2 明石市公共下水道 ーいつまでも市民の安全・安心を支える下水道ー (防災・安全)	交付対象	明石市
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)		
計画の目標			

大規模な災害時においても下水道機能の低下を最小限に抑えられるような災害に強い下水道を構築することで、市民生活の安全確保とともに安心して下水道が使える、安全・安心なまちづくりを目指す。

計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道による都市浸水対策の達成率を47% (H22) から51% (H26) を目指し整備する。</li> <li>・明石市域における公共下水道のうち、改築が必要な老朽管の改築達成度100%を目指し整備する。</li> <li>・明石市公共下水道合流区域における、汚濁負荷量改善済み面積を0.7%から100%を目指し整備する。</li> <li>・明石市域の浄化センター、ポンプ場のうち改築が必要な施設の改築達成度100%を目指し整備する</li> <li>・明石市内の一般家庭への雨水貯留タンク設置助成に対し、目標合計貯留容量30 t を目指し、一般市民への理解と協力を求める。</li> </ul>
-----------------	---

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)							
都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合。 下水道による都市浸水対策達成率 (%) = 概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積 (ha) / 都市浸水対策を実施すべき区域の面積 (ha)	47 %	48 %	51 %							
明石市域における公共下水道のうち、事業期間内において改築すべき老朽管の改築達成度を示すもの。 老朽管改築達成度 (%) = 目標年次における改築済み老朽管延長 (km) / 事業期間内に改築すべき老朽管延長 (km)	0 %	60 %	100 %							
明石市域における合流区域の合流式下水道改善率 合流式下水道改善率 (%) = 合流区域における汚濁負荷量改善済み面積 (ha) / 合流区域面積 (ha)	0.7 %	100 %	100 %							
明石市域の管理施設である浄化センター・ポンプ場のうち、事業期間内において新設・改築すべき浄化センター・ポンプ場の改築達成度を示すもの。 施設改築達成度 (%) = 目標年次における改築済み施設数 / 事業期間内に改築すべき施設数	0 %	50 %	100 %							
明石市内の自宅への雨水貯留タンク設置者に対するの助成に関する達成度を示すもの。 雨水貯留タンク設置容量達成度 (%) = 目標年次における助成し設置したタンク貯留容量 (t) / 助成し設置したタンク貯留目標総容量 (t)	0 %	50 %	100 %							
全体事業費	合計 (A+B+C)	7,771 百万円	A	7,771 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0 %

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期 平成27年度 公表の方法 明石市ホームページにて公表
明石市において実施	

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
A2	下水道	一般	明石市	直接	-	雨水	新設	雨水整備事業	雨水管整備 L=5.3km	明石市						2,517	
A3	下水道	一般	明石市	直接	-	汚水	改築	老朽管渠改築事業	老朽管渠の改築・更生 L=8.3km, 人孔蓋取替え	明石市						1,516	長寿命化
A4	下水道	一般	明石市	直接	-	合流	新設	合流式下水道改善事業	既設合流人孔インバート化, 既設水処理施設改造	明石市						60	緊急合流改善
A5-1	下水道	一般	明石市	直接	-	処理場	改築	朝霧浄化センター整備事業	長寿命化計画策定, 汚水調整池設備・送風機設備・受変電設備改築等	明石市						372	長寿命化
A5-2	下水道	一般	明石市	直接	-	処理場	改築	船上浄化センター整備事業	長寿命化計画策定, 管理本館耐震化, 汚水沈砂池設備改築, 送風機設備長寿命化等	明石市						532	長寿命化
A5-3	下水道	一般	明石市	直接	-	処理場	改築	大久保浄化センター整備事業	長寿命化計画策定, 配管廊施設耐震化, 汚泥脱水設備・中央監視制御設備改築等	明石市						1,215	長寿命化
A5-4	下水道	一般	明石市	直接	-	処理場	改築	二見浄化センター整備事業	長寿命化計画策定, 配管廊施設耐震化, 反応タンク設備長寿命化, 中央監視制御設備改築等	明石市						1,325	長寿命化
A5-5	下水道	一般	明石市	直接	-	ポンプ場	改築	朝霧ポンプ場整備事業	長寿命化計画策定, 脱臭設備改築	明石市						21	長寿命化
A5-6	下水道	一般	明石市	直接	-	ポンプ場	改築	林ポンプ場整備事業	長寿命化計画策定	明石市						7	長寿命化
A5-7	下水道	一般	明石市	直接	-	ポンプ場	改築	藤江ポンプ場整備事業	長寿命化計画策定	明石市						1	長寿命化

A5-8	下水道	一般	明石市	直接	-	ポンプ場	改築	谷八木ポンプ場整備事業	長寿命化計画策定	明石市						1	長寿命化
A5-9	下水道	一般	明石市	直接	-	ポンプ場	改築	江井島ポンプ場整備事業	長寿命化計画策定, 中央監視制御設備改築等	明石市						131	長寿命化
A5-10	下水道	一般	明石市	直接	-	ポンプ場	改築	西岡ポンプ場整備事業	長寿命化計画策定, 中央監視制御設備改築等	明石市						67	長寿命化
A6	下水道	一般	明石市	直接	個人	分流・合流	助成	雨水貯留タンク助成事業	個人設置の雨水貯留タンクに関する助成 (222件)	明石市						5	新世代
小計 (下水道事業)															7,771		
合計															7,771		

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
																	0
合計															0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
																	0
合計															0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考

## 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>雨水管整備により、浸水被害の軽減に寄与した。</li> <li>管渠、浄化センター及びポンプ場の長寿命化対策により老朽化施設の健全度が向上した。</li> <li>雨水貯留タンク設置助成により、浸水被害に対する市民の「自助」意識向上に寄与した。</li> </ul>																
----------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

II 定量的指標の達成状況	指標① (下水道による都市浸水対策達成率)	最終目標値	51 %	目標値と実績値に差が出た要因	浸水対策には多額の事業費を必要するため、十分な予算を確保することができず、当初の目標値を達成することはできなかったが、浸水常襲地域を中心に整備箇所を絞り込むことにより、効率的かつ効果的に事業を進めている。
		最終実績値	49 %		
	指標② (老朽管改築達成度)	最終目標値	100 %	目標値と実績値に差が出た要因	-
		最終実績値	100 %		
	指標③ (合流式下水道改善率)	最終目標値	100 %	目標値と実績値に差が出た要因	-
		最終実績値	100 %		
	指標④ (施設改築達成度)	最終目標値	100 %	目標値と実績値に差が出た要因	-
		最終実績値	100 %		
	指標⑤ (雨水貯留タンク設置容量達成度)	最終目標値	100 %	目標値と実績値に差が出た要因	市民の浸水被害に対する「自助」意識や地球環境への意識の高まりにより、雨水貯留タンク設置助成への応募は年々増加し、当初の目標値を大幅に上回る成果が得られた。
		最終実績値	135 %		

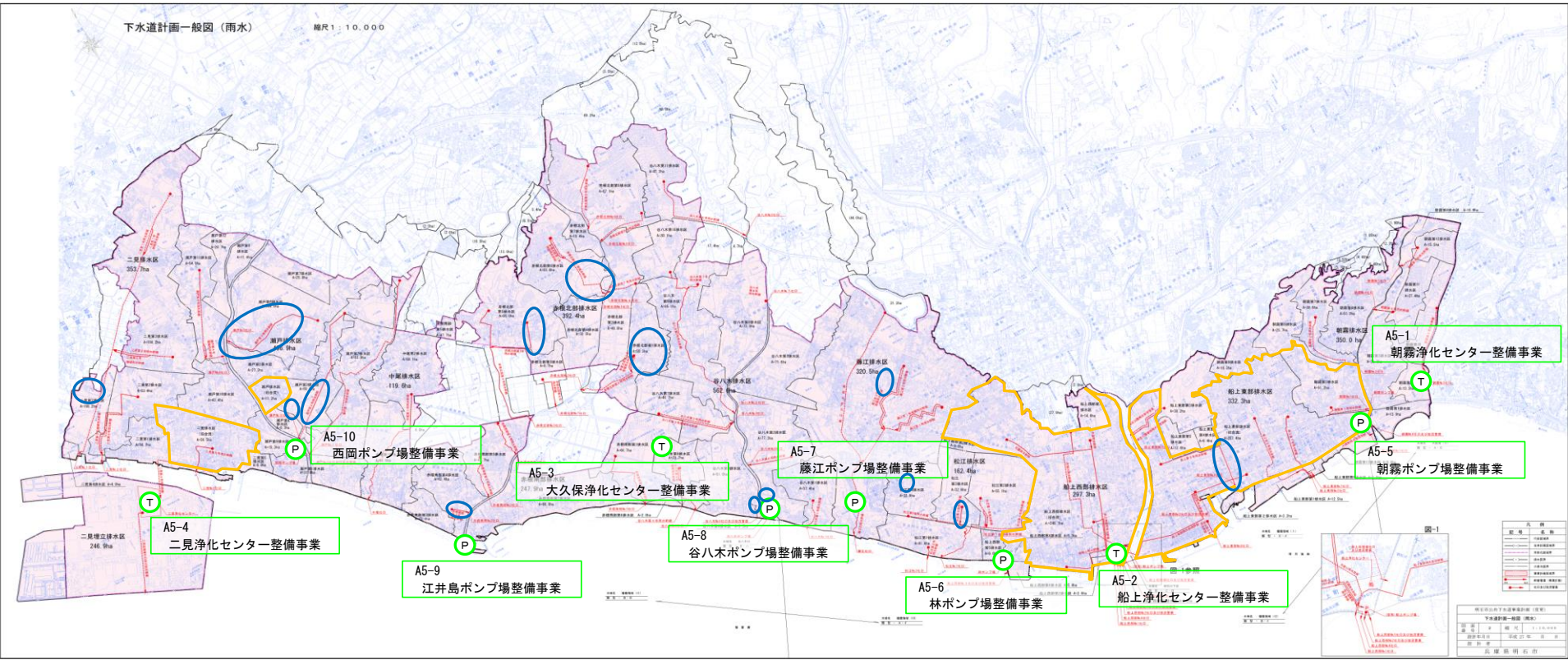
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)	下水道施設の長寿命化により、下水道の機能確保及び道路陥没等による二次災害防止が図られた。																
---------------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

## 3. 特記事項 (今後の方針等)

本計画で実施した事業のほとんどは、今後も継続していくことが必要な事業であることから、引き続き社会資本総合整備計画に位置付けた上で実施していき、「安全・安心のまちづくり」と「安定した機能の維持」に努める。

計画の名称	2 明石市公共下水道 ～いつまでも市民の安全・安心を支える下水道～ (防災・安全)		交付対象	明石市
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)			

- (市内全域)
- A2 雨水整備事業
  - A3 老朽管渠改築事業
  - A4 合流式下水道改善事業
- (主要な整備区域のみ記載)



凡例	
-----	行政区域界
-----	下水道法による事業計画区域